

最近の経営環境に関する調査の結果について

令和2年5月22日
商工労働局

1 調査概要

- (1) 調査対象 県内中小企業 200社
 (2) 調査方法 郵送により調査票送付, FAX 及びメールにて回答
 (3) 調査時期 調査時点 5月1日
 調査票発送 4月22日 調査票回収 5月1日～8日
 (4) 回答企業数 122社 (回収率61%)

業種	調査数	回答数	回答率
① 建設業	20社	12社	60%
② 食料・繊維関連製造業	20社	13社	65%
③ 木材・パルプ関連製造業	20社	13社	65%
④ 鉄鋼・金属関連製造業	20社	13社	65%
⑤ 一般・電気機械製造業	20社	11社	55%
⑥ 輸送用機械製造業	20社	13社	65%
⑦ その他製造業	20社	11社	55%
⑧ 情報通信・運輸業	20社	12社	60%
⑨ 卸売・小売業	20社	14社	70%
⑩ 不動産・サービス業	20社	10社	50%
合計	200社	122社	61%

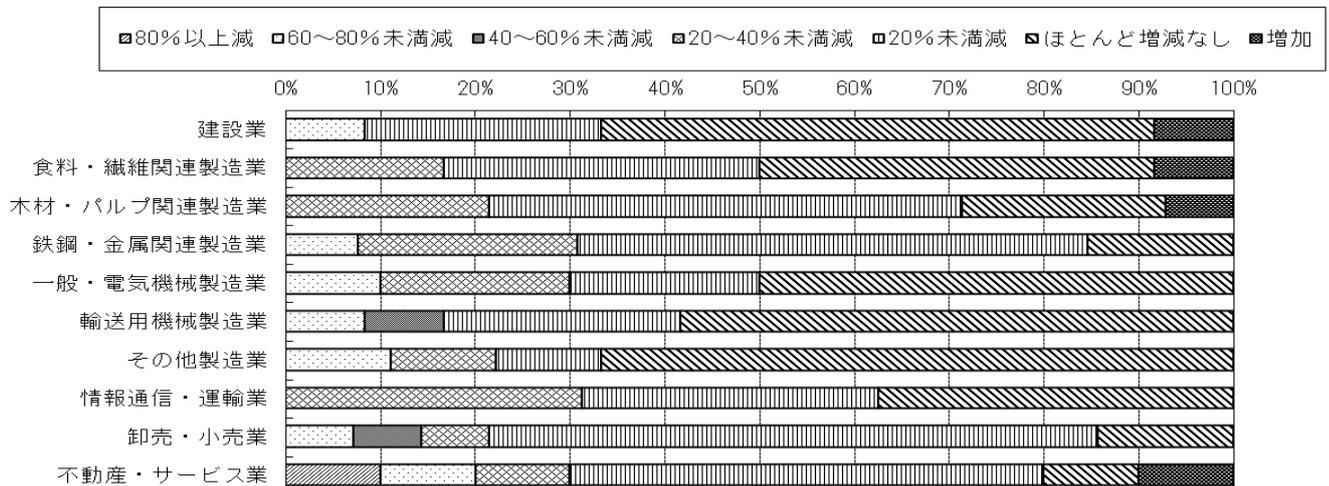
(5) 概況

- ・売上が減少と回答した企業は、全体の59.0% (69社) となった。
- ・今後の経営見通しについては、「悪化」が57.3% (67社) と最も多く、前回調査 (R2年2月) より、35.8ポイント増加した。
- ・現在、取り組み中の経営改善策については、「雇用調整」「生産調整」と回答した企業が前回調査 (R2年2月) より3倍以上大きく増加した。

2 新型コロナウイルス感染症による影響について

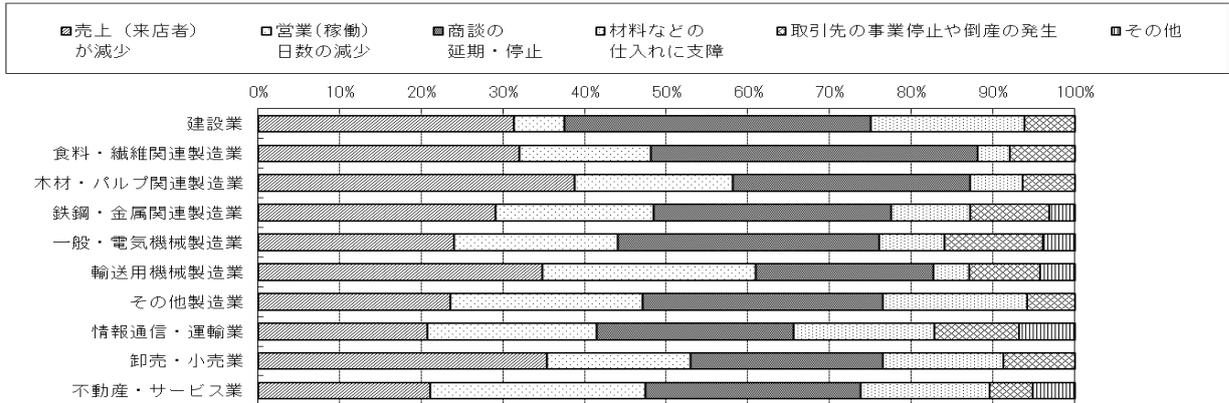
(1) 今年3月の売上の影響について

- ◆ 売上が減少と回答した企業は、全体の59.0% (69社) となった。
- ◆ 業種別に見ると、売上減少が8割以上となったのは、「鉄鋼・金属関連製造業」「卸売・小売業」「不動産・サービス業」であった。
 一方で、「建設業」「一般電気・機械製造業」「輸送用機械製造業」「その他製造業」は「ほとんど増減なし」が5割以上となっている。



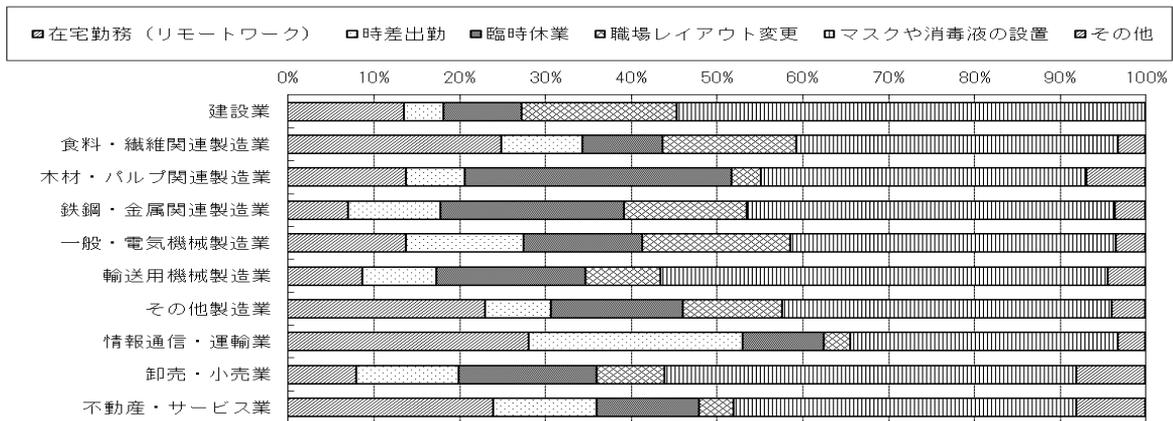
(2) 影響の内容について

- ◆ 業種全体として、「売上（来店者）が減少」（28.8%）が最も多く、次いで「商談の延期・停止」（28.0%）「営業（稼働）日数の減少」（19.1%）の順だった。



(3) 感染拡大を防ぐための対策について

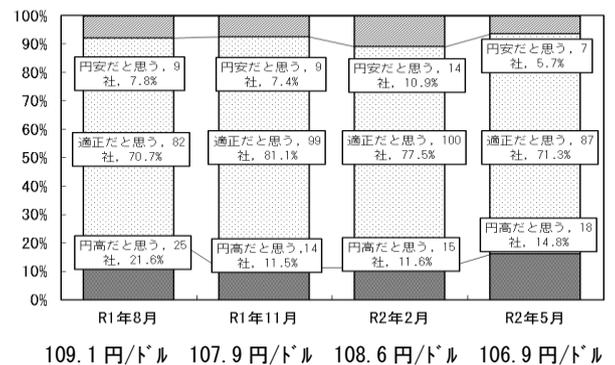
- ◆ 業種全体として、「マスクや消毒液の設置」（30.4%）が最も多く、次いで「手洗いうがい等の感染予防の励行」（26.6%）「在宅勤務（リモートワーク）」（12.5%）の順だった。



3 円相場の認識に関する調査

◎調査時点（5月1日）の為替レート1ドル106.9円

- ◆ 「円高だと思う」と回答した企業は、14.8%（18社）となっており、前回調査（R2年2月）より3.2ポイント増加している。
- ◆ 業種別に見ると、「木材・パルプ関連製造業」、「鉄鋼・金属関連製造業」、「輸送用機械製造業」で円高だと認識している企業の割合が高い。

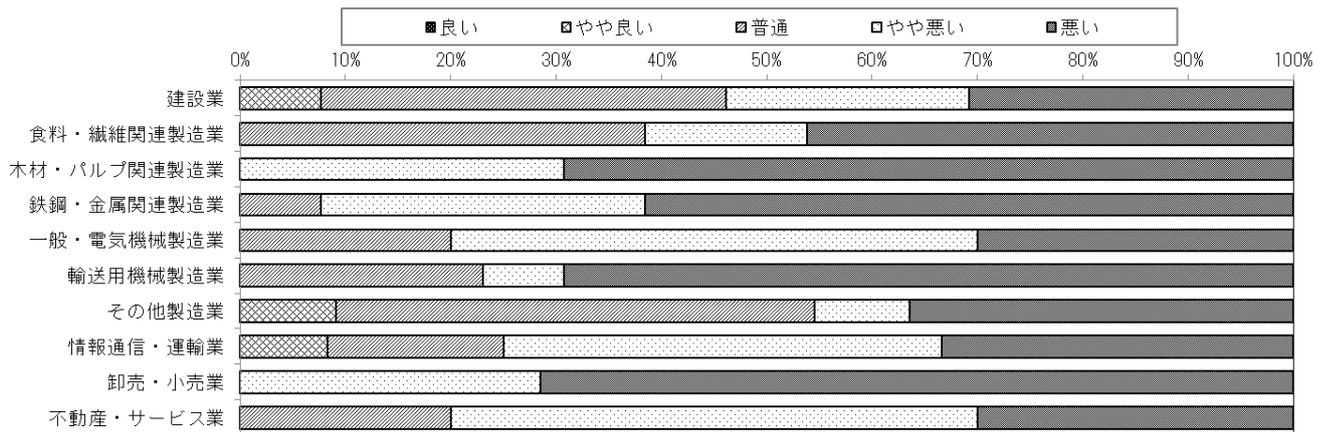
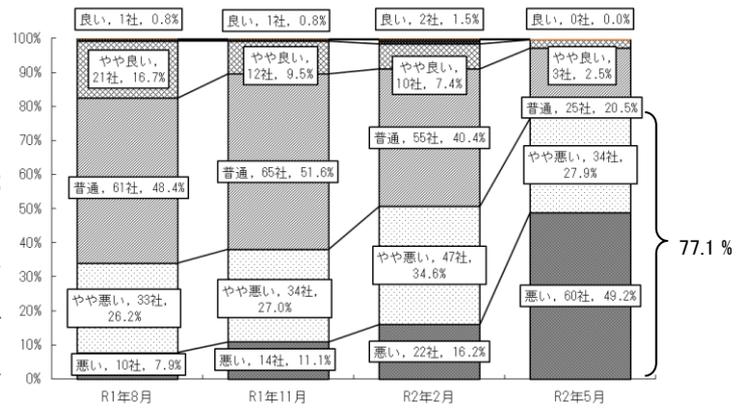


4 最近の経営環境に関する調査結果

(1) 最近の業況

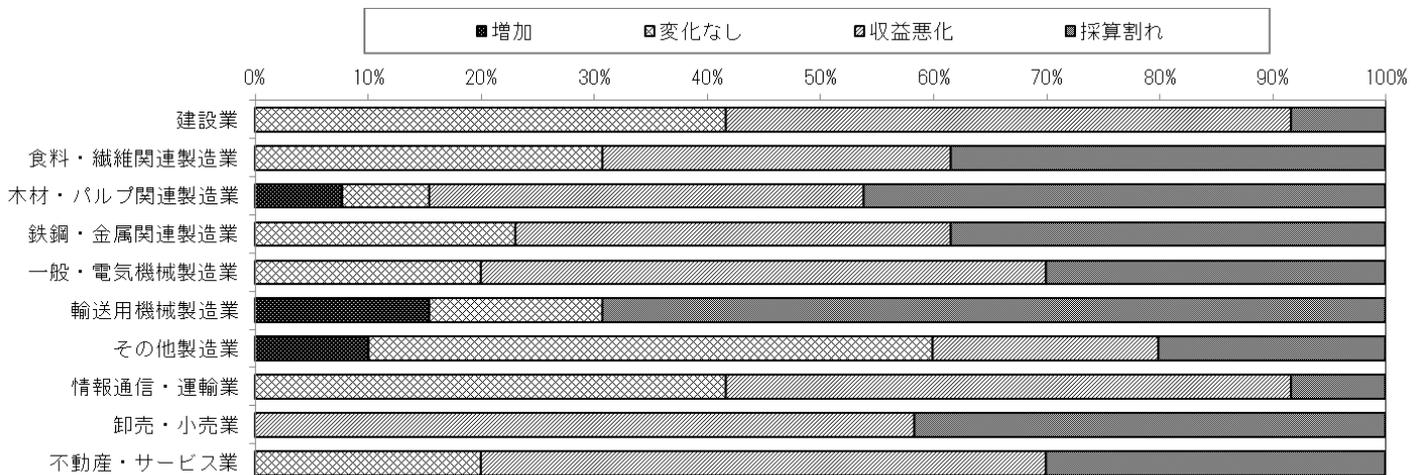
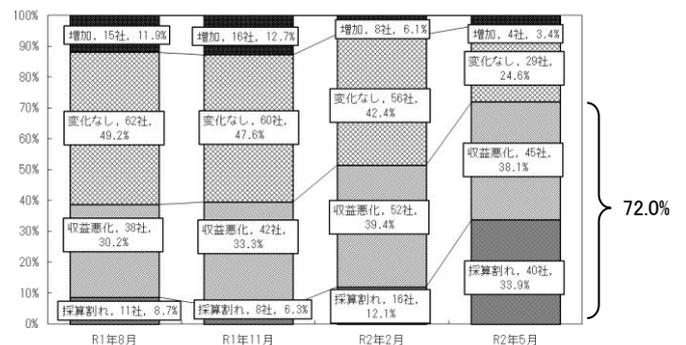
① 最近の景況感

- ◆ 「悪い」、「やや悪い」と回答した企業は、77.1% (94社) となっており、前回調査 (R2年2月) より26.3ポイント増加している。
- ◆ 業種別に見ると、「悪い」、「やや悪い」とする割合が、「木材・パルプ関連製造業」、「輸送用機械製造業」、「卸売・小売業」で7割以上となっている。



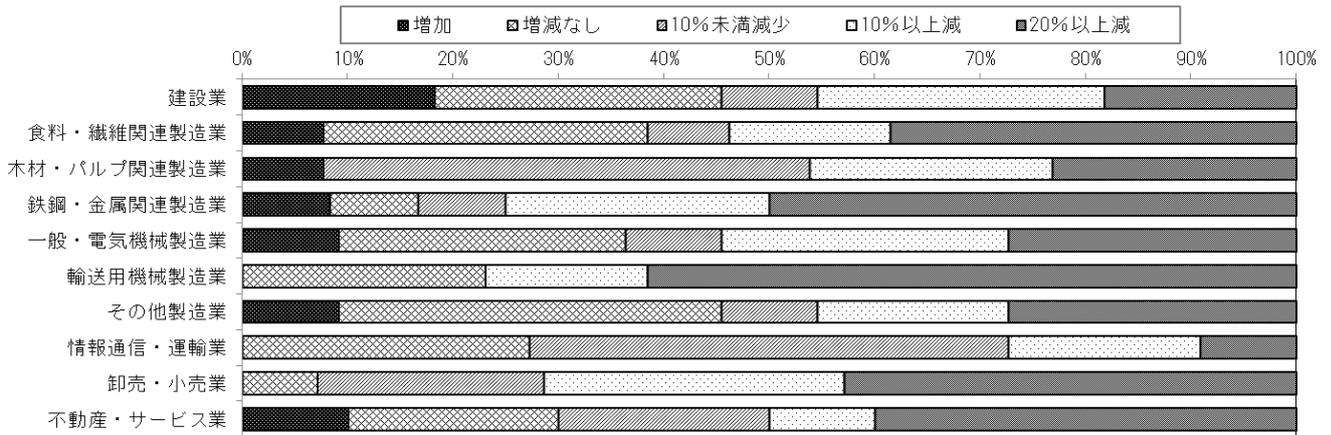
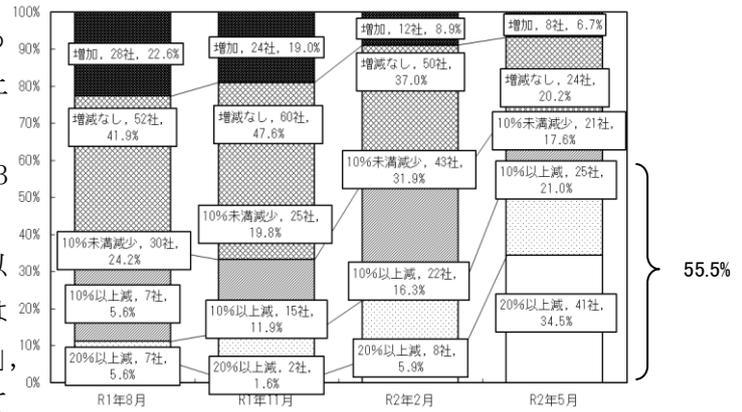
② 収益状況

- ◆ 「採算割れ」、「収益悪化」と回答した企業は、72.0% (85社) と前回調査 (R2年2月) より20.5ポイント増加している。
- ◆ 業種別に見ると、「採算割れ」、「収益悪化」と回答した割合が、「その他製造業」以外の9業種で5割以上と高くなっている。



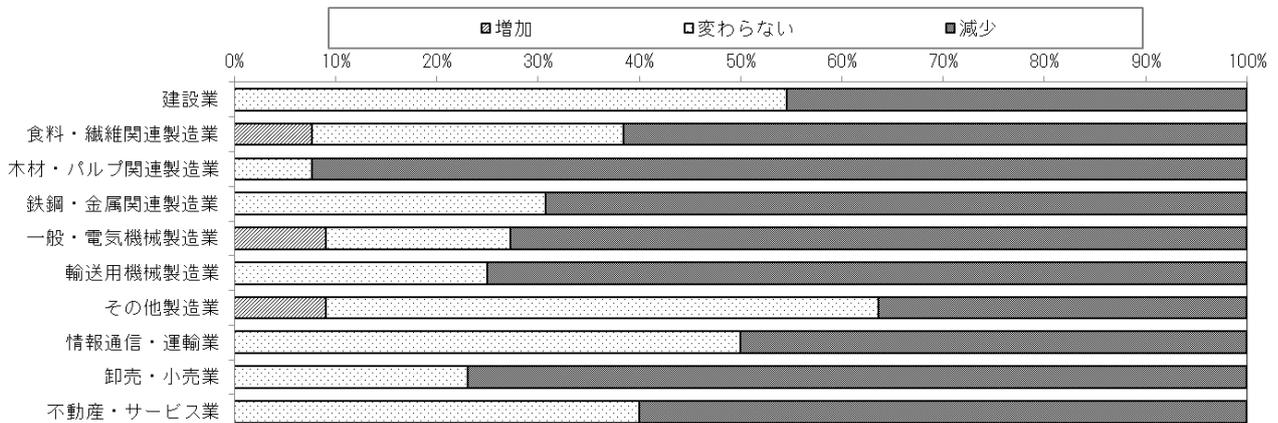
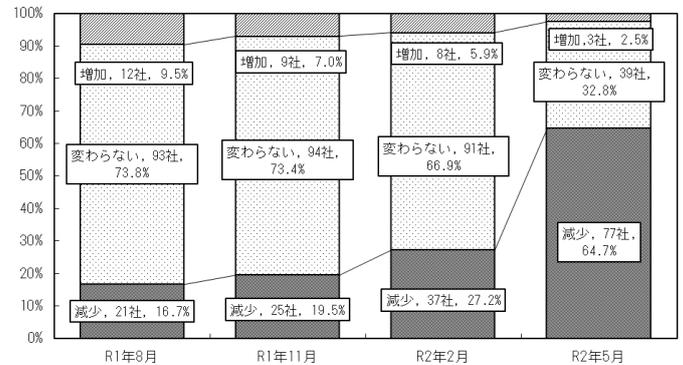
③ 売上高の変化

- ◆ 直近3ヶ月の売上高を前年同期と比較すると、「20%以上減少」、「10%以上減少」の売上が減少したと回答した企業は、55.5% (66社) となっており、前回調査 (R2年2月) より33.3ポイント増加している。
- ◆ 業種別に見ると、「20%以上減少」、「10%以上減少」の売上が減少したと回答した企業は「鉄鋼・金属関連製造業」「輸送用機械製造業」、「卸売・小売業」において6割以上となっている。



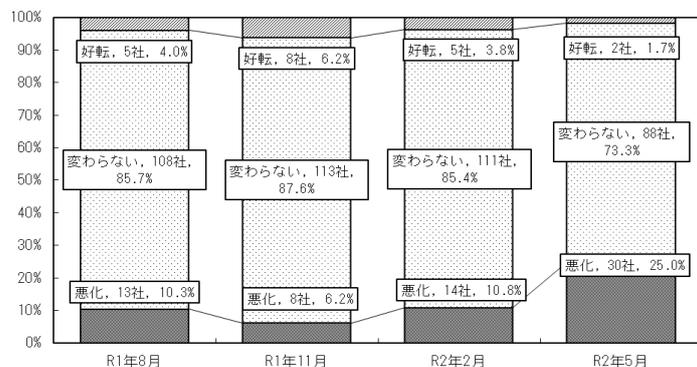
④ 最近の操業状況

- ◆ 3ヶ月前と比べた最近の操業状況は「減少」と回答した企業が64.7% (77社) と前回調査 (R2年2月) より約2倍となっている。
- ◆ 業種別に見ると、「減少」と回答した業種が8業種で50%を超え、「木材・パルプ関連製造業」(92.3%) が最も高かった。



⑤ 最近の資金繰り

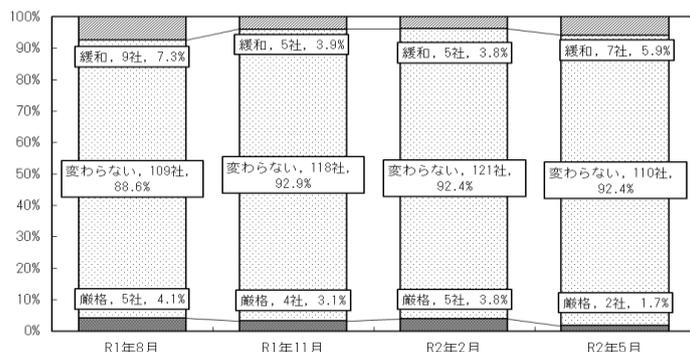
◆ 最近の資金繰りは「変わらない」と回答した企業が73.3%（88社）と最も多いものの、前回調査（R1年11月）より「悪化」と回答した企業数は14.2ポイント増加している。



⑥ 民間金融機関の貸出し態度

◆ 「変わらない」と回答した企業が92.4%（110社）と最も多い。

前回調査（R2年2月）より「緩和」と回答した企業数は2.1ポイント減少し、「厳格」と回答した企業数は2.1ポイント減少している。



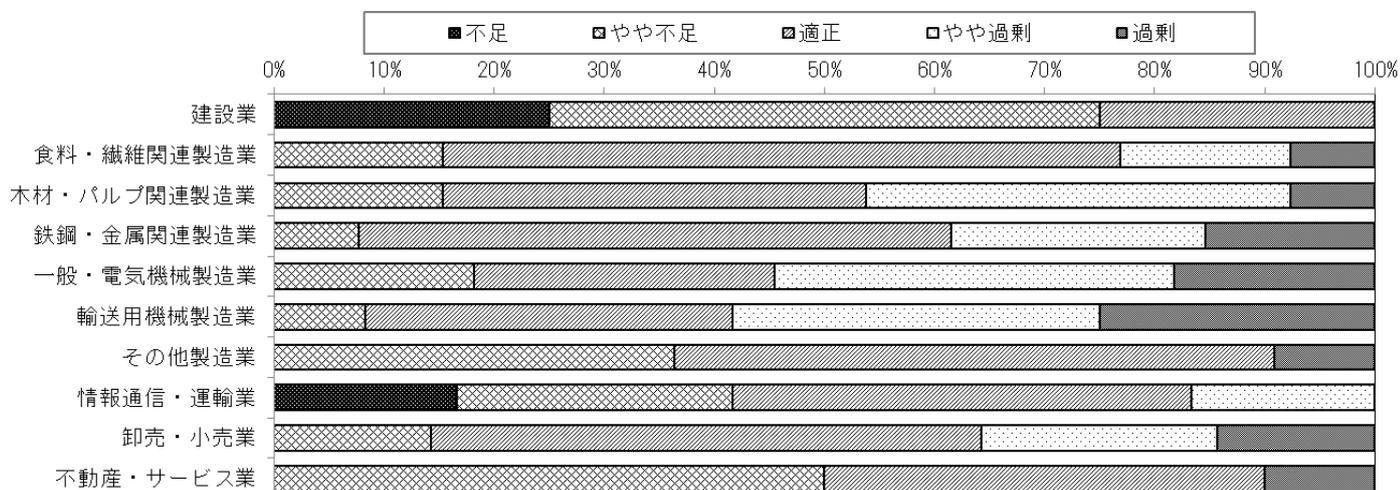
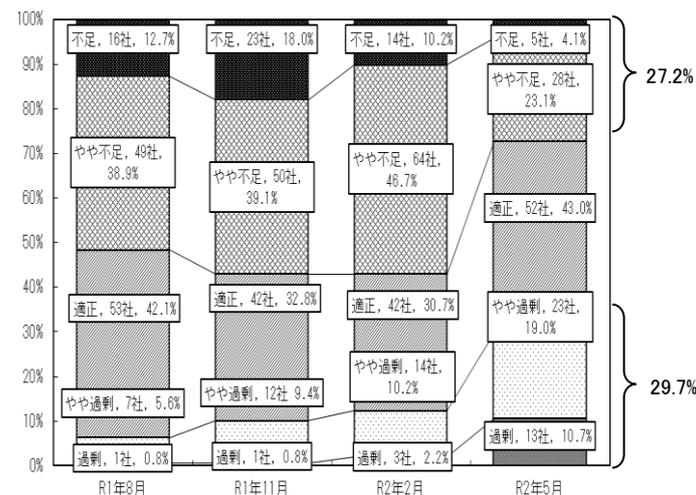
⑦ 従業員の過不足感

◆ 「不足」, 「やや不足」と回答した企業が27.2%（33社）と前回調査（R2年2月）より29.7ポイント減少している。

「過剰」, 「やや過剰」と回答した企業が29.7%（36社）と前回調査（R2年2月）より17.3ポイント増加している。

◆ 業種別に見ると、従業員が「不足」, 「やや不足」と回答している割合が、「建設業」, 「情報通信・運輸業」で高くなっている。

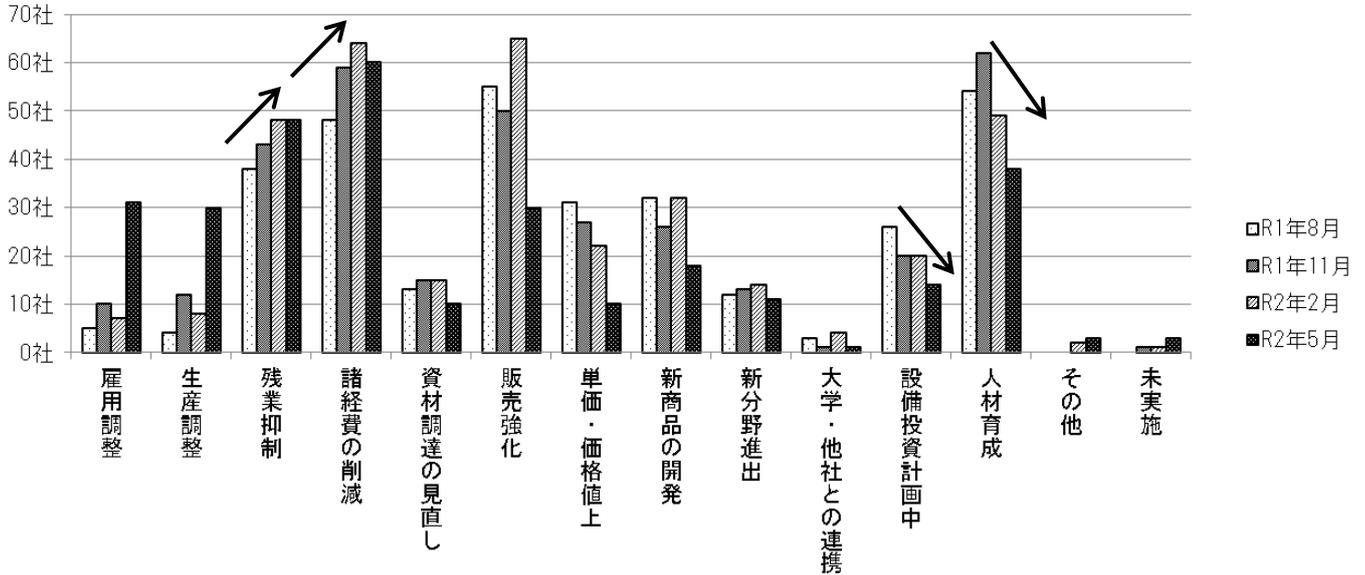
一方で、「過剰」, 「やや過剰」と回答している割合が、「輸送用機械製造業」, 「一般・機械製造業」の割合が高くなっている。



(2) 経営改善策

- ◆ 現在、取り組み中の経営改善策については、「雇用調整」「生産調整」と回答した企業が前回調査（R2年2月）より3倍以上大きく増加した。

過去4回の調査結果の傾向として、「設備投資計画」「人材育成」と回答した企業数は減少傾向にあり、「諸経費の削減」「残業抑制」などの費用削減に関する項目が上昇傾向にある。



- ◆ 今後の経営見通しについては、「悪化」が57.3%（67社）と最も多い。

前回調査（R2年2月）より「今の状況」と回答した企業数は34ポイント減少し、「悪化」と回答した企業数は35.8ポイント増加している。

- ◆ 建設業等8業種で「悪化する」と回答した企業数が50%以上となっている。

